

2024 年度地理学特講 F アンケート自由意見（よかった点・改善して欲しい点）

【WEB 資料について】

資料が多くて非常にわかりやすい

授業用のレジュメがわかりやすいところ

WEB の教材が分かりやすく面白く感じる点

特設の授業のサイトがあり、資料の閲覧や課題の把握がしやすかった。

少人数だったので、静かでよい授業でした。事業資料も HP であがっているので予習復習等がしやすかったです。

（教員より）主題図の多くは自作です。多種多様な地図を学生の皆さんに見せて、その反応を探ったりしています。地図表現を学んで欲しい講義でもあります。なお、文章部分について生成系 AI に勝手に利用されていることがあるようなので、WEB ページにパスワードをかけようかなと考えはじめています。

【講義内容・講義運営】

事象の説明が初歩的なところから始まっているので、理解がしやすかった。

様々な事例を例に挙げて講義をしてくれた

発表会があり、資料が充実していた。

授業運営について学生の意見を聞いて決める点や、発表を行なう点から、皆で授業を作っているように感じられて良かった。

（改善提案）出席方法をわざわざ Web クラスを開くのがめんどろなので変えて欲しい

（改善提案）もう少し普段の講義中に学生に質問してほしいです。

（教員より）講義は教員のためではなく、学生のためにあると思っています。また、一方的に話すだけではなく「問いかけ」をするように心がけていますが、「質問攻め」にする位に問いかけを増やすことも考えてみます。WebClass の出席手続き面倒ですが、WebClass は大学開講の各講義の重要な連絡手段なので、日常的に確認するようにしてほしいと思っています。

【フィールドワークについて】

実習で巡検の実施があった点

実習の授業日があり、講義だけでなくいろいろなことが実際に学べたので良かったです。

（改善提案）巡検でもう少し歩きたかった。

（改善提案）地図を持って巡検するような機会をもっと設けてほしいです。

（教員より）空の下で地理学をやるのは楽しいですからね。フィールドでの「観察眼」を養う仕掛けをもっと工夫しようかと思っています。プラタモリも復活するようですね。

【発表会】

発表会では、自分の知らない街についても知識を増やすことができた。”

一人ひとり発表をする機会があり、学びにつながる”

今後のフィールドワークなどの時に役に立つようなことを、発表会で学ぶことができた。普段の講義の内容に関してもその土地などに興味が出るようになった。

発表会があることが良いと思う。他の地理学科生がどのような見識を持っているのか知ることができる。

（教員より）教員から学べることもあれば、学生同士の意見交換により学べることも多いのです。プレゼンテーション能力を鍛えておくと、実社会にでてからも役に立つと思います。